

那須地区小中学校事務職員研究会（那事研）では、「学校事務の未来 これからを考える  
それぞれの資質の向上、ステップアップをめざして 」を研修テーマとして研修を行  
っています。

那事研では委員会に各会員が所属し、委員会の研修テーマに沿って、研究をしています。  
委員会は、大きく研修部・研究部・調査部・厚生部の4部からなり、研修部の中に、シス  
テム表検討委員会・パソコン委員会・給与事務資料作成委員会・事務改善委員会の4委員  
会に分かれています。平成19年度は栃事研の事務研究大会での支部発表がありましたの  
で、支部発表委員会を特別に立ち上げ、研究を深めて参りました。

各委員会の今年度の研修内容は、次の通りです。

システム表検討委員会 各会委員にシステム表の利用状況についてアンケートを行う。  
資料のもれなどには、補充を行い、直ぐ利用できるようにした。  
あわせてこれまで作成したシステム表を基に、教員向けの事務  
処理資料を作成した。

パソコン委員会 パソコン知識・技量の向上を図り、データフォーム集の修復の  
方法を研修し、地区会員のパソコン技能向上の中心的役割を果  
たす。データフォーム集を作成し、会員に配付する。

給与事務資料作成委員会 新給料表になってから、復職調整の事務処理が非常に複雑  
になったので、復職調整の研究を深め、わかりやすい資料を  
作成した。

事務改善委員会 学校行事については、各学校のやり方もあり、参考になる資料  
がない現状にあるので、事務の視点で、行事を捉え、学校行事  
記録表を作成し、事務処理にいかせるようにする。

研究委員会 一昨年から共同実施の研究に取り組んでいる。昨年の共同実施  
の柱となる部分の研究を受け、今年度は共同実施の導入・定着  
のための手立てを研究する。実践のための諸条件整備について、  
各地区の共同実施にいかす。

調査委員会 県や支部発表委員会の調査と通して、資料収集を行う。

厚生委員会 広報誌を発行や、レクリエーションの企画運営を通し、会員相  
互の親睦を図る。

各委員会とも、研修会だけでなく給与旅費審査の後などを利用し、時間を見つけて、研  
修をしています。